

京都教区時報

アルバム — 京都ウォーカソン
小教区の頁 — 精華教会

第64号

発行所
京都市中京区河原町三条
カトリック京都教区
広報室 (Tel 211-3768)
編集責任者 村上透磨
編集部 教理センター
田中司教認可

主と共に歩もう

ベトレヘムへ

「この小さき人々にしてくれた事は、即ち、
私にしてくれたのだ」(マタイ25・40)

クリスマスになると、このマタイの最後の
審判を題材にトルストイが書いた『愛ある所
に神在す』と云う寓話を劇化上演する。何故
キリストは私達のために生まれ、私達と共に
生き、私達のため亡くなられたのである。
それは私達の助けを必要とする、之等の小さ
い人々の為だったのだ。キリストは罪と苦し
みにうちひしがれた人々の中に居られるのだ。



世界には恵まれない多くの子供達が
われる最も小さい人々である。この人
人に愛の手をさしのべる事はキリスト
にさしのべる事だと仰言つた。

11月3日、この恵まれない子供達(キ
リスト)のためにウォーカソンを行つた。
百余名の参加があり、晴天は、恰も神
の祝福の如く、楽しく有意義に終えた。
人々に幸せをもたらすためにベトレ
ヘムに、エルザレムに旅されたキリスト
と共に、私達は常に歩みたい。

教区短信



▽十一月二十四日(木)

聖母短大新学舎竣工式

▽十一月二十六日(土) 司祭有志の会
▽十一月二十七日(日)一月二十八日(木)
無宗教委員会及び宣教司牧委員会
於・東京

▽十二月二日(日) 待降節第一主日

▽十二月一日(火)一九日(日)
アジア宣教司教會議 於・マニラ

▽十二月二十一日(火)一十三日(木)
日本司教會議 於・東京

▽十二月十六日(日) 桂教会堅信式
▽十二月二十五日(火) キリスト降誕祭
昭和五十五年

▽一月五日(木) スペール会誓願式

▽十一月十六日(金)

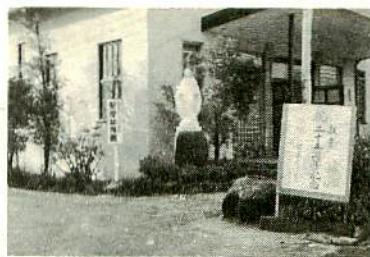
京都教区カトリック幼稚園々長会議
於・カトリック会館▽十一月十八日(土)
京都教区信徒協議会発会式
於・河原町教会▽十一月十九日(日)
京都教区親交會
於・ドミニコ女子修道院邦人教区司祭例会
(田中司教参列 於・四国)▽十一月二十日(火)一月二十三日(金)
ドミニコ会宣教七十五周年記念日
及び高松司教区七十五周年記念日

▽十一月二十九日(日)
京都教区司祭例会
於・河原町教会

田辺教会 献堂25周年

田辺教会の献堂25周年記念行事として聖堂修理（屋根瓦全面ふきかえ及び内外壁塗装など）の完成祝賀と、堅信式が、司教をお迎えして11月11日に行われた。

昭和22年



頃、スタイルパンプク師が川西村（現在の城陽市）や田辺町の農家に、京都市民への食糧援助を依頼して廻られたの

満員、あふれんばかりであった。式後、幼稚園舎へ場を移して、婦人部の手作り料理による立食パーティーが行われた。司教様や主任司祭ヒューズ師のご自慢のノドの披露や、安田さん（桃山）のバイオリン独奏など、盛会のうちに二時半頃散会した。

尚、この費用約三百八十万円はすべて信徒の献金（各自の維持費年額を目途にした自主的申込み）でまかなわれた。

ミサの中で管区長が、「聖体についてもう一度、あらためて考えてみよう」と諭され、ミサの大切さを確かめ合つた。奉納ではホステア、ぶどう酒の他、初めての試みとして各教会の産物、松茸、栗、魚、果物等を献上、地域性にマッチした

奉納行列が行わされた。

続く聖体行

丹波、丹後の山野に秋の味覚も終りに近い10月28日、京都府北部カトリック信徒連合会計画の今年最大の行事「聖体大會」が西舞鶴の日星高校であつた。レデンプトール修道会司祭方の共同司式ミサと聖体行列を実施、今は亡き司祭方、特に今春亡くなられたヘネシー師にその日の感謝の心を捧げた。

幸い天気も良く、参加者は予想を二倍も上回る四〇〇名余、たちまちミサ会場の講堂は満席となつた。その上、予期せぬ司祭の参加もあり、雰囲気が一段と盛り上つた。



列では、この日のために新調または補修されたマリア像、聖心像等の輿が翻り、

得も言われぬ

がはじまりで、師の熱意が多くの人的心を打ち、この地に信仰が芽生えていったのである。

祝賀式には、来賓にこのスタイルパンプク師、第二代主任司祭高橋師、八幡や精華教会の信徒代表の方々をお迎えした。

56名の受洗者を含め、さしもの聖堂も超満員、あふれんばかりであった。

式後、幼稚園舎へ場を移して、婦人部の手作り料理による立食パーティーが行われた。司教様や主任司祭ヒューズ師のご

自慢のノドの披露や、安田さん（桃山）のバイオリン独奏など、盛会のうちに二時半頃散会した。

尚、この費用約三百八十万円はすべて信徒の献金（各自の維持費年額を目途にした自主的申込み）でまかなわれた。

ミサの中で管区長が、「聖体についてもう一度、あらためて考えてみよう」と諭され、ミサの大切さを確かめ合つた。

奉納ではホステア、ぶどう酒の他、初め

ての試みとして各教会の産物、松茸、栗、

魚、果物等を献上、地域性にマッチした

奉納行列が行

われた。

続く聖体行

列では、この

日のために新

調または補修

されたマリア

像、聖心像等

の輿が翻り、

得も言われぬ

絵巻模様を繰り広げた。そして、信徒共同体の連帯意識を噛みしめ、福音宣教に努力することを誓い、来年また違うことを約して幕を閉じた。

教区信徒協議会発会式

既に各地区では信徒の組織が作られ、独自の活動が行われて来たが、二年半、六回にわたる討議の結果11月18日に、発会の運びとなつた。会則の趣意に「福音宣教に召出されている私達信徒が司教、司祭、修道者との一致のもと、小教区、

プロック共同体の生きた肢体として、神の國の發展の礎となるため、各プロック間の連絡、意見交換を通して、健全な教区共同体の実現を計る事の目的として」とある様に、教区レベルでの信徒の一致が育成され今日の成果をみたものである。

10時30分、田中司教司式によるミサ、続いて、「みことばと祈りに生きる共同体作り」と題して、田中司教の講演に始まり、9時より総会に入り、経過報告、会則説明、役員紹介、各プロックの決意表明に続き、2時より懇親会が行われ、3時30分散会した。参加者は約100名で司教様はじめ、司祭評議会長山田師、修女連

会長Sr.鈴川他来賓各位のお祝いと励ましの言葉があつた。

尚、今年は三重県が議長プロックとなり、三重県が当たり議長に藤井美（久居）事務局長、菅野城一各氏が当たり、副議長、事務局次長に他四地区の議長、事務

局長が当たる事となつた。



園辺教会

秋晴れの10月28日、園部教会で聖体行列が行われた。

「聖体行列が

あるんですね。

懐しいです」

の市内からの

電話にも励ま

されて、催さ

れました。

ミサが捧げられた。

ミサは村上（眞）師を中心に、村上（透）師、

浅田師の司式で行われ、主への信仰をあらにした。主に養われる教会、主と共に歩む教会、聖体に力の源を持つマザー・テレサの如くと、村上（眞）師は説教で原点を指摘した。

聖体行列には上田師も加わり、秋の庭

を25名の花まき少女を先頭に仮祭壇まで

続いた。そこでの祝福の後、マタイ書か

テラ弟子派遣の言葉を默想、その決意の内

に式は終つた。

ミサ中の献金は、全員の賛同で希望の

文郎司教が選任されました。

横浜司教に、東京教区の補佐司教浜尾

横浜司教 浜尾司教



道路の横断に気を付けて。自転車は交通整理のお兄さん



9:30 村上(透)編集長を先頭にサア出発。みんな元気いっぱい



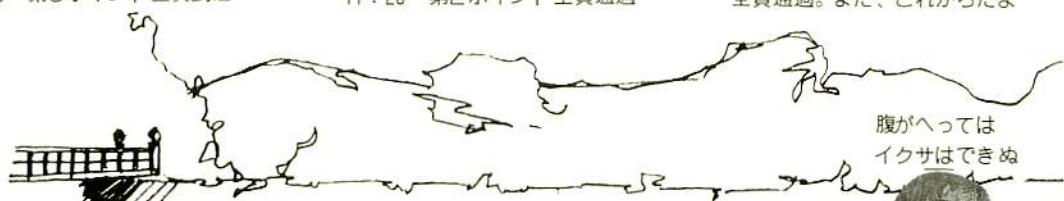
鴨川公園で待ちに待ったお弁当
12:30 第3ポイント全員到着



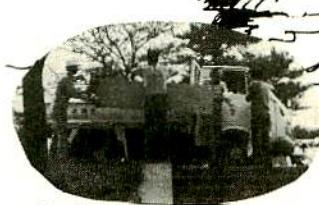
みんな、早くこないかな。
11:20 第2ポイント全員通過



10:25 第1チェックポイント
全員通過。まだ、これからだよ



腹がへっては
イクサはできぬ



机、運んで仕事はおわり
ごくろうさんです



「ワタチ、もうス　おなか、ペッコペコ！
あるけない」



テープを切ってゴールイン。でも教会までは、あとすこし

鴨川べりを布拉リ、布拉リ。
13:45 第4を最後の人通過

ウオーカソンに
ご協力ありがとうございました。

参加者をはじめ、多くの方々のご協力により、ウォーカソンを無事終えることができました。来年もぜひ、との声を多く聞き、やつて良かったと編集部一同喜こんでいます。本当にありがとうございました。なお、内容は次の通りでした。

参加者数(乳幼児含まず)	八六名
協力者数	一六名
延スポンサー数	五〇〇、五二二円
募金額	六七九名
集まったお金は、ユニセフに寄付いたしました。	

司教の足どり

九月～十一月



- 9月
- 16 ⑪草津教会堅信、長浜教会納骨堂祝別
 - 邦人司祭月例会
 - 女子カルメル会訪問
 - 園部聖家族高校増築校舎祝別
 - 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
 - 男子カルメル会訪問
 - 高野教会堅信
 - 講話「指導神職研修会」伊勢神宮道場
 - 伊勢教会訪問、三輪明神宮司訪問
 - メリノール管区長と面談
 - 日本聖公会京都主教（八木師）按手・就任式出席
 - 京都教区信徒協準備会（奈良）
 - 京都南婦連常任委員会
 - 女子メリノール総長と面談、Brアドリアンと面談
 - 河原町教会ミサ。ラバイヤン、マントサップ司教達一行来洛
 - メリノール会総長、管区長、副管区長と教区付邦人司祭団との会合
 - 邦人司祭代表者会
 - 司祭評常任委員会
 - 大阪空港発バンコクへ
 - 11 12 13 14 15
 - ⑪FABC第一回諸宗教担当司教研修会（仏教園）
 - パンコクより大阪へ
 - 徳川・山本氏と面談（こひつじの苑）

21 ⑪神戸六甲教会講演「諸宗教との対話」

話

22 日本宗教代表者（神・仏）と面談

23 教区付邦人司祭懇親会（佐藤仙台司教）

24 教区付邦人司祭月例会

25 WCRP代表來訪。教区内男女管

区長会議（ヌヴェール会本部）

26 扶助会総長、管区長と面談。長浜

保育園保護者会代表と面談

27 河原町レジオマリエ一五〇〇回記念ミサ。

28 河原町レジオマリエ一五〇〇回記念ミサ。

29 こひつじの苑専間委施設訪問

30 京都教理センター理事会、林氏（南勢特老）と面談

31 諸聖人の大祝日

32 諸死者記念日

33 ウォカーソン。園部聖家族幼稚園式

34 河原町ミサ、共同墓参（衣笠）

35 国本師と面談、亀岡教会代表と面談。

36 司祭評定例集会。邦人司祭代表者会

37 講話「こひつじの苑」職員に対して

38 日本宗教者代表者常任委員会（京都タワーホテル）

39 田辺教会25周年堅信

40 第一〇〇〇回京都朝縛会

41 野中副知事と面談

42 オーブスディ管区長と面談、メリノール管区長と面談

43 現代世界憲章（福音宣教I）朝夕

44 現代世界憲章（福音宣教II）夕

45 現代世界憲章（福音宣教III）朝夕

46 現代世界憲章（福音宣教IV）朝夕

47 現代世界憲章（福音宣教V）朝夕

48 現代世界憲章（福音宣教VI）朝夕

49 現代世界憲章（福音宣教VII）朝夕

50 現代世界憲章（福音宣教VIII）朝夕

51 現代世界憲章（福音宣教IX）朝夕

52 現代世界憲章（福音宣教X）朝夕

53 現代世界憲章（福音宣教XI）朝夕

54 現代世界憲章（福音宣教XII）朝夕

55 現代世界憲章（福音宣教XIII）朝夕

56 現代世界憲章（福音宣教XIV）朝夕

57 現代世界憲章（福音宣教XV）朝夕

58 現代世界憲章（福音宣教XVI）朝夕

59 現代世界憲章（福音宣教XVII）朝夕

60 現代世界憲章（福音宣教XVIII）朝夕

61 現代世界憲章（福音宣教XIX）朝夕

62 現代世界憲章（福音宣教XX）朝夕

63 現代世界憲章（福音宣教XXI）朝夕

64 現代世界憲章（福音宣教XXII）朝夕

65 現代世界憲章（福音宣教XXIII）朝夕

66 現代世界憲章（福音宣教XXIV）朝夕

67 現代世界憲章（福音宣教XXV）朝夕

68 現代世界憲章（福音宣教XXVI）朝夕

69 現代世界憲章（福音宣教XXVII）朝夕

70 現代世界憲章（福音宣教XXVIII）朝夕

71 現代世界憲章（福音宣教XXIX）朝夕

72 現代世界憲章（福音宣教XXX）朝夕

73 現代世界憲章（福音宣教XXXI）朝夕

74 現代世界憲章（福音宣教XXXII）朝夕

75 現代世界憲章（福音宣教XXXIII）朝夕

76 現代世界憲章（福音宣教XXXIV）朝夕

77 現代世界憲章（福音宣教XXXV）朝夕

78 現代世界憲章（福音宣教XXXVI）朝夕

79 現代世界憲章（福音宣教XXXVII）朝夕

80 現代世界憲章（福音宣教XXXVIII）朝夕

81 現代世界憲章（福音宣教XXXIX）朝夕

82 現代世界憲章（福音宣教XL）朝夕

83 現代世界憲章（福音宣教XLI）朝夕

京都府南部

公会議文書勉強会



建築設計監理
一級建築士事務所
環境設計

〒601 京都市南区東九条下殿田町15
(市電九条車庫)

☎京都(075)671-6038

あなたの良き隣人として

カトリック御葬儀・貨物一式(仏式可)

聖ヨゼフ葬典社

パウロ 杉下 安雄

京都市右京区西院寿町23
電話 (075)312-7829

タイプ・活版
オフセット } 各種印刷

今道印刷

〒602 京都市上京区天神筋一条下
ル下堅町152
電話(075)463-6024番

教区ヴィジョン作りへの具体案

本誌50号で越知師の「教区のヴィジョンを作つては」との提案に始まり、以後各号で、司祭評議会、邦人司祭会等の討議事項を編集子の責任でまとめたものを紹介して来たが、此度、田中司教、村上総代理、斎木事務所長、越知師等が集り、ヴィジョン作りの準備の具体案を提出、邦人司祭に計った結果、補足了承され、今後、各会、各小教区にも、検討していただく事となつた。まず二つの角度から見る。

一、既になされたA研究会、B研修会、練成会、信徒大会、講演会、講座等。

C特に公会議以後なされた、諸活動と種々の試みD各委員会連絡会、で夫々その目的と重点、反省点回数等を調べる。つまり過去の評価、反省。

二、以上の会や活動を、発展させながら、之等の会を通じても将来の展望、ヴィジョン作りに協力していただく。

それについて一応賛成を見ながら、何を大切にしていたか、又何を大切にすべきか。更に、司牧宣教上やれた事、やれなかつた事、又やるべき事等を問う事も必要ではないかとの意見が補足された。

以上の事柄はどうらかと云うと、ヴィジョン作りの資料集めと云う事になろう。

そこで、次に大切な事は越知師も云う通り、「イエズスのそれでなければならぬ」と云う事であり、編集子も書いた通り、自分が教会と云うものがこうあつてほし

いと云う事ばかり氣を取られるのでなく

神が何を望んでいらっしゃるか、神が教会に

与えられたヴィジョンが何であるかを、

祈りの中に聞き入らねばならないと云う

事であろう。その意味で、神が公会議を通じて語られる教会のイメージとヴィ

ジョンをさぐるために、来年一月十三日(日)をかわきりに、毎週火曜日、午前と

午後の二回にわけ、公会議の主要文書の勉強会を、邦人司祭が手助けして行う事が提案され邦人司祭の協力を要請、了承された。

具体的な日程については、各会の贊成を得次第、報告させていただきたい。

ただここで、この研究会を京都地区にとどめず、講師が出席向か、各地区の代表者に出ていたくかして他地区にも研究会が開かれる様にすべきである。

近隣小教区、小教区レベルでも補足研究すべきである。勉強するため出来るだけ多くの信者の方々と接する事が大切

ではないか等の補足意見が出された。又

研究会の講師は、まとめる様なものを作り広く人々に行きわたる様にする事も大

切であろう。研究会は一月にはじまり、

大体、三月の終りに終了予定である。

之等の研究会に並行して忘れてはなら

ヴィジョン作り

子どもたちへ

高野教会 小原みどり

幼な子よ！

あなたの澄きつた瞳を見るとき
あなたの上に神の光を感じます。

あなた

の口元からほとばしることばを聞くとき、あなたのの中に神のみことばを感じます。

あなた

の細やかなその手にふれるとき、あなたの身体の動きの中に、神の愛の業を感じます。

国際児童年記念特集(最終回)

津聖心教会

珍道 世直

きよこちゃん、おとうさんとおかあさんにあるように祈っています。しまちゃん、世界が平和であるように私たちも努力します。ひでとき君、父母を大切にして下さい。いつまでも生きていってほしいと願っていた父を昨年うしなつて、私も

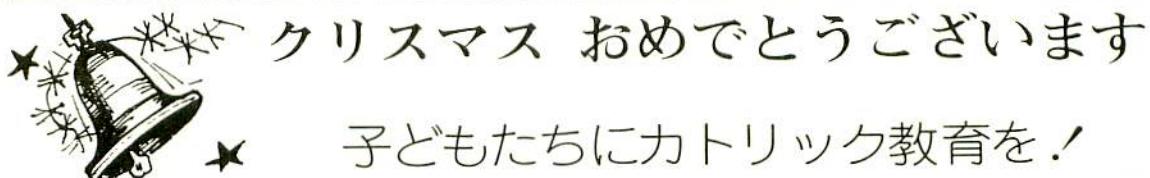
君と同じ気持でいます。みまこちゃん、千浪さん、幸一くん、天国つてどんななところか、神様つてどんなかたか、神様におきいて下さい。そうすれば、いつか

きっとあなたの心に教えて下さるでしょう。正昭君、神様は君を許して下さったと思います。しんごくん、おじさんは、

千浪さん、幸一くん、天国つてどんななところか、神様つてどんなかたか、神様におきいて下さい。そうすれば、いつか

きっとあなたの心に教えて下さるでしょう。正昭君、神様は君を許して下さったと思います。しんごくん、おじさんは、

<p>学校法人 聖母女学院 募集人員 聖母女学院短期大学 児童教育学科 1回生 100名 聖母学院 幼稚園 1年保育(若干名)・2年保育(130名) 同 小学校 1年生(男・女) 160名 同 中学校 1年生(女) 約130名(内部進学約70名を含む) 同 高等学校 1年生(女) 約10名(外部)・約120名(内部) 詳細は下記にお電話下さい。 〒612 京都市伏見区深草田谷町1 (075)641-0507(学院) (075)643-6781(短大)</p>	<p>エスコラピオス修道会による男子のみの中・高等学校 中学入学検定日 1月27日(日) 8時40分集合 9時試験開始 高校入学検定日 2月2日(土) 8時30分集合 9時試験開始 三重県四日市追分1-9-34 海星中・高等学校 (TEL 0593-45-0036)</p>	<p>日星高等学校 募集人員(120名定員の寮あり) 普通科 約130名(女子) 衛生看護科 約40名(女子) 出願期日 55年2月6日～2月13日 試験日 2月16日(土) 科目 国・数・英・面接 舞鶴市上安久381 Tel 0773-75-0452</p>
	<p>学校法人聖カタリナ学園 聖家族女子高等学校</p>	<p>メリノール女子学院 中・高等学校</p>



<p>暁星女子高等学校 募集人員(寮完備) 普通科 約155名(女子) 出願期間 55年2月8日(金)～2月13日(水) 試験日 2月15日(金) 試験科目 国・数・英・面接 宮津市定柳原繩手303 TEL 07722-2-2560</p>	<p>セントヨゼフ女子学園 中・高等学校 入学試験日 中学 1月20日(日) 高校 2月8日(金) 三重県津市大字半田1330 TEL (0592)27-6465</p>	<p>学校法人 ヴィアトール学園 洛星中学校 募集人員 男子 184名 洛星高等学校 外部からの補欠募集の有無は、 55年3月4日以降問合せ下さい。 〒603 京都市北区小松原南町33 TEL 075(463)3281</p>
---	--	--

<p>学校法人 ノートルダム女学院</p>	<table border="0"> <tr> <td>女子大学 左京区下鴨南野々神町1番地</td><td>TEL 781-1173</td></tr> <tr> <td>高等学校 左京区鹿ヶ谷桜谷町110番地</td><td>TEL 771-0570</td></tr> <tr> <td>中学校 同 上</td><td></td></tr> <tr> <td>小学校 左京区下鴨南野々神町1番地2</td><td>TEL 701-7171</td></tr> </table>	女子大学 左京区下鴨南野々神町1番地	TEL 781-1173	高等学校 左京区鹿ヶ谷桜谷町110番地	TEL 771-0570	中学校 同 上		小学校 左京区下鴨南野々神町1番地2	TEL 701-7171
女子大学 左京区下鴨南野々神町1番地	TEL 781-1173								
高等学校 左京区鹿ヶ谷桜谷町110番地	TEL 771-0570								
中学校 同 上									
小学校 左京区下鴨南野々神町1番地2	TEL 701-7171								

イエズス様は村から村をかけ回つて色々の病を治し、慈善業をし乍ら布教なさいました。布教するには慈善業をすることが何より大切だと思います。人に教えるには先づ行いをしなければなりません。言葉より行いに力があります。イエズス様も、もしも言葉だけおつしやつたら、あまり人の心を動かすことが出来なかつたと思います。

京都地区の多くの新しい教会は、初めの信者の犠牲のおかげで始まつたと思います。精華教会が始まつたのは布教のおかげではなく、慈善業の影響によるものです。今のカトリック教会も、どうかもう少し熱心に慈善業を行つていただきたいと思います。

言葉よりも 行いを

説教



精華教会 小教区の頁



日本に於きましては今のところ、物質的に困つてゐる人はそんなおりません。が、精神的に困つてゐる人は沢山あります。又、他国、特にベトナムから逃げてきた何百万の人は、物質的にも大へん困つております。日本のカトリック信者たちが、自国人ばかりではなく、他国の困つている人の為にも援助の手を伸ばすなら神様は必ずこの國に多くの恩恵をお与え下さると思います。

「与えよ、そうすれば与えられる」とのイエズス様の御言葉を実行するなら、この國のカトリック教会は神様の祝福を受けて大いに發展することと思います。

スタインバック神父

もカトリック信者になりたい。しかし仕事が忙しく、又遠いところから三条教会に教理を習いに来るのは無理なので、私の娘をよこしますから、娘が習つたことを私に伝えればそれで結構です」と言いました。それから毎週二回、村長の娘さんは三条教会に来て教理を学び、昭和二十四年の復活祭に三条教会で洗礼を受けました。そのうちに村長の家族も熱心に教理を学び、翌年のクリスマスの前日に精華の仮教会で、二十五人の村人と共に洗礼を受けました。村長の家族はその後もずっと熱心に信仰を守つています。

精華教会は村の中心地にあります。役場の真向いで、国鉄にも近鉄にも歩いて五分ぐらいたどろくところで、場所としては最も理想的なところにあります。

精華教会は巡回教会です。はじめは三条教会に属していましたが、その後は青谷教会に属し、今は田辺教会に属しています。ちなみに高田町長の友人である田辺の北川町長は、自分の隣の町にカトリック教会が出来るという話を聞いて、田辺町にも是非ともカトリック教会がほしいと思つて、自分から進んで新田辺の駅長村長がその様子を見て、「私の村にも最近ジャガ芋がよく出来たから、この美しい教會で教會に世話を下さいました。

田辺町長も亡くなる前、田辺教会で洗礼を受け、三ヶ月後安らかに帰天されました。ですから精華教会のおかげで田辺教会もはじまつたわけです。

精華教会が始まつてから間もなく、村人を助ける為、托児所の仕事を始めました。ですが、その後托児所は幼稚園となりました。



昔なつかしい写真

芽

生え

(最終回)

右座義文

—京都教区五十年を振り返って

前回、オーストラリア訪問の話をしましたが、今回はメリノール会の招待でアメリカへ行った話をします。

昭和二十七年、私はミュレット師やブラザーの帰国と共に、飛行機でアメリカへ向かいました。途中、ハワイで何日か滞在しましたが、「日本のビショップ」に対する歓迎ぶりは、戦争のしきりなど感じさせないものでした。市長まで私を出迎え、ハワイ中自由にご覧になつてくださいと、木の大きな建物を贈ってくれました。

アメリカへ行つて何に驚いたと尋ねられたら、道路が整備されていることと、アイスクリームの美味しさだったと冗談半分に答えたものでした。今でこそ日本もハイウェーが多くなりましたが、当時はやはりびっくりさせられました。

向こうで新聞社に取材されて、大きく報道された出来事があります。それは、終戦後、伏見の電信隊にリールドン大尉という方がおられ、いろいろ親切にしてくれました。ところが、彼は帰国後、交通事故で亡くなりました。私はそれを聞いていたので、彼の故郷であるシンシナティへ墓参りに行きました。それが新聞に「日本の司教が墓参に来た」と、写

真入りで報じられたのです。そのため大袈裟なことになつてしまい、レセプションまで行われました。その騒ぎはセントルイスへ行つたときも飛火して、そこでも新聞社の取材を受けました。

ところで、私のアメリカ滞在がいつもこんな大騒ぎの内に過ぎていつたのではありません。私の訪米の目的として、日本に来てくださっている神父様方の家庭



そうして宣教師の家庭を訪問して痛感したことは、どの家族も本当に熱心な信仰を持っていること。そして、家族の皆さんの大好きな犠牲と祈りによって、一人の宣教師がささえられていることでした。神父様本人は殉教覚悟で宣教地へ赴かれるのでしようが、家族の方はやはり苦労がそこでも少なければ願つておられるのが、ひしひしと感じられました。

メリノール会本部に行つたときには、ちょうどそのミッショナーたちの出發式がありました。そこには、世界の果まで

キリストの精神を伝えに行こうとする熱意がみなぎっていました。そして、この情熱が京都の地でも種を蒔き、苗を育てていく力となつたのではないか。京都教区の五十年をかりかえたときにも、私一人ではどうすることもできな

い仕事を、神のお恵みとこのミッショナリーを含めた多くの方々の協力によつてここまで進めることができたと思います。

そして、これから日本の教会は自活していく力となつたのではありますか。

いかねばならないでしょう。それが、宣教会へのご恩返しになるでしょうし、神への感謝の表われになるのではないでしょうか。

終

◇

◇

終

●後なる人は先になり、先なる人は後になる。聖書の言葉よろしく奥床しい編集子諸氏いつも後から。でも今は別。最初者が先に書く。託身のイエズスよ。これはあなたの気召すか。但し、單純に従う事も、あなたの御心かも。(M.T.)

●子どもの頃、祖母が鏡がくもつてゐる心がくもつてゐるからといつて、いつも鏡をビカビカに磨いていました。クリスマスにふさわしい、心の準備にとりかかるなければと思つていますが:(I)

●先頃Mrハッスル(き)は足に負傷。ウォーカソンにもならず残念がることさり。画期的な80年代はお互い元気に、更に「開心」、復刊時の初心を忘れずに頑張りたいですね。

(Y)

●陽だまり、芝生、文庫本。これだけあれば、ボクの一日は足るはずなのに。ふたたび、ああ急げ者に戻りたい。(亜)

(Y)

●一ヶ月間、病院で明け暮れた。退院してみると、世界中が新鮮で生氣にあふれているようだ。「芽ばえ」終了とともに時報も変わらうとしている。(き)

(き)

長い間、ご愛読ありがとうございます。『芽ばえ』は、古屋司教司祭叙階金記念誌に収められる予定です。

なお、次号からは「諸宗教との対話」をシリーズでお送りする計画です。

編集部

本紙を福音宣教に役立たせるため、ご近所、お友だちにもお見せ下さい。

時報が対話の手段ならおう書く者も読む者は互いにばは「互いにも、投稿者も編集者も心を開けあ

